

令和7年9月11日

課名 商工労働局観光課

担当者 担当課長 平野

内線 2420

大阪・関西万博広島県ブースの出展結果について

1 要旨

令和7年8月5日～9日に、大阪・関西万博に広島県ブースを出展した結果について、次のとおり報告する。

2 実施結果

- 5日間の来場者総数は、事業目標を上回る13,808人となった。

日付	人数(人)
8月5日(火)	2,403
8月6日(水)	2,453
8月7日(木)	2,830
8月8日(金)	2,677
8月9日(土)	3,445
計	13,808

- 平和と復興、食の魅力といったテーマに即した体験型コンテンツを提供した結果、来場者の口コミやSNSによる発信効果もあり、多くの来場者の体験・体感につながった。

原爆投下前後の広島の様子を疑似体験できるVR体験：2,098人

おりづるワークショップ：5,419人

「お好み焼味マイふりかけ」作り体験：1,500人 ※1日300人限定

万博オリジナルキャラクターのコースター作り体験：4,800人

市町のノベルティがもらえる県内マップを使ったダーツ体験：6,225人

- 来場者に対して、(一社)広島県観光連盟公式SNSのフォローを促すことにより、フォロワー数が約4,800件増加した。

- 開会日(オープニングセレモニー実施日)が、広島「原爆の日」の前日であり、平和と復興を主要なテーマの一つとしていたことから、関西圏等のテレビ、新聞、WEBメディア等、多数のメディア取材につながった。

[メディア数：20社]

3 予算

41,982千円

4 事業目標

広島県ブースの来場者数：12,000人以上

【参考】出展概要

日 程	令和7年8月5日（火）～8月9日（土）
会 場	大阪・関西万博 ギャラリーEAST（東ゲートゾーン）（約 300 m ² ）
ブース名	RE:WORLD HIROSHIMA 被爆 80 年—いのち輝き、おいしい！があふれる広島のピース&エナジー ～こころ、からだ踊る体験から見つける未来へのちから～

【会場の様子】

会場外待機列



メインコンテンツ



おりづるワークショップ



「お好み焼味マイふりかけ」作り体験

